

「クラストリーム」利用規約

平成 23 年 12 月 1 日制定

株式会社アイ・ピー・エル（以下「当社」という。）が提供する映像配信サービス「クラストリーム」（以下「本サービス」という。）をご利用いただくお客様（以下「利用者」という。）は、『「クラストリーム」利用規約』（以下「本規約」という。）を必ずお読みのうえ、ご同意ください。

1. サービス概要

本サービスのご利用には、インターネットにアクセスしていただく必要があります。インターネットアクセスに必要な機器及び通信費用並びにそれに関する一切の責任は、利用者の負担となります。

本サービスをご利用になる上で発生する端末本体、周辺機器及び端末にインストールされたプログラム、通信回線等の影響による本サービスへの障害、各種トラブルについては、利用者の責任で対応していただくことになり、当社は一切の責任を負いません。

2. ID/パスワードの管理について

本サービスを利用するための管理者 ID 及びパスワード、並びに視聴 ID 及びパスワードの管理は、利用者の責任において行うものとします。ID 及びパスワードを利用して行われた行為の責任は、当該 ID 及びパスワードを保有している利用者が責任を負うこととなります。

3. ソフトウェアによるユーザー情報の保管

本サービスの管理下において配布されるソフトウェアは、視聴ユーザーの企業・個人情報を利用者の端末上に保管し、利用者自身で適切に管理していただきます。この情報を当社が第三者へ無断で転送することはありません。

4. 著作権について

- (1) 本サービスの利用を通じて作成した、利用者の著作物の著作権等の権利は利用者へ帰属します。
- (2) 利用者は、当社又は第三者が権利をもつ著作物に関して、著作権法で認められる範囲を超えて又は同法に違反する複製等、自動公衆送信、上演等、転載等、利用、譲渡販売、出版公開その他の方法、態様により使用、利用することはできません。
- (3) 著作権法で認められる範囲を超えて又は同法に違反する使用、利用等を発見したときには、当社が、その使用、利用等の中止又は差止めの措置をとることができることについて、利用者は同意します。

5. リバースエンジニアリング等の禁止

利用者は、本サービスをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、修正、改変、または本サービスの派生サービスを作成することはできません。また、本サービスに関するドキュメントを修正、翻訳することはできません。また、本サービスの構成部分を分離して使用することはできません。

6. 禁止事項

利用者は本サービス上で以下の行為を行ってはならないものとします。

- (1) 以下の行為並びに法令及び公序良俗に反する行為
 - ①著作権、商標権等の知的財産権を侵害する行為
 - ②財産権、プライバシーもしくは肖像権を侵害する行為
 - ③基本的人権を侵害する行為
 - ④詐欺や名誉毀損等の犯罪に結びつく行為
 - ⑤本サービスによりアクセス可能な当社又は他者の情報を改ざん、消去する行為
 - ⑥選挙の事前運動、選挙運動及びこれらに類似する行為
 - ⑦不正な手段で個人情報収集する行為
 - ⑧ID又はパスワード等を不正に取得又は使用する行為
 - ⑨ウイルス等の有害なコンピュータプログラム等を送信又は掲載する行為
 - ⑩他の利用者の設備または本サービス用設備に、不正にアクセス又は利用し、若しくはその運営に支障を与える行為
- (2) 本規約に違反する行為及び本サービスの運営を妨害する行為
- (3) 上記各号のいずれかに該当する行為を助長する行為
- (4) その他当社が不適切と判断する行為

7. 本サービス提供の停止、中止

- (1) 本サービスの提供時間は、1日24時間年中無休とします。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合に、当社は本サービスの全部又は一部を必要な期間停止することがあります。
 - ①システムの点検を行うために必要なとき。なお、このときには、緊急時を除いてメール及びホームページへの掲載等をもってその旨を連絡します。
 - ②本サービスを提供する為のシステムに障害が発生したとき
 - ③当社が利用する電気通信設備にやむを得ない障害が発生したとき
 - ④第三者の故意、過失による不具合に対策を講じる必要が生じたとき
 - ⑤第一種電気通信事業者の電気通信役務の提供停止により本サービスの提供に障害が生じたとき
- (2) 当社は事前に、本サービスに関するホームページ上への掲載その他の当社が適当と判断する方法にて利用者に通知することにより、本サービスを中止することができるとします。
- (3) 当社は前二項の事由に基づく本サービスの停止又は中止によって生じた利用者及び第三者の損害につき一切の責任を負いません。

8. 免責事項

本サービスの利用に関して、次の各号に基づき生じた利用者及び第三者の損害について、当社は免責され一切の責任を負わないものとします。

- ①本サービスの原因不明な不具合及び利用者側に起因すると推測される不具合による損害
- ②本サービスが利用者の機器に与えた影響による損害
- ③通信回線及びシステム機器等の瑕疵又は障害及び通信速度の低下または通信回線の混雑により生じた損害
- ④コンピュータウイルスその他第三者の行為により生じた損害
- ⑤ID、パスワード及びユーザーの個人情報の漏えいにより生じた損害
- ⑥前項による本サービスの停止及び中止並びに次項の措置によって生じた損害

9. 規約違反に対する措置

利用者が本規約に違反した場合、当社は利用者に事前通知することなく、直ちにユーザーの本サービス利用の停止、又は利用者が発信・表示する情報の全部又は一部を削除、若しくは閲覧できない状態におくことができるものとします。当該措置に起因する結果に対して、当社は一切の責任を負いません。また、当社には当該措置を講ずべき義務はありません。

10. 公的機関に対する利用者等の情報の提供

国及び地方公共団体の行政機関並びに裁判所等の公的機関から情報の提示を求められたとき、又は人の生命身体、財産及び業務の保護並びに公共安全を守るために必要なとき等、当社が必要であると判断したときには、利用者の情報及び当社が入手した第三者の情報並びに運用データを提供することができるものとします。

11. 利用者の自己責任の原則

利用者は、利用者自身の自己責任において本サービスを利用するものとし、本サービスを利用して為された一切の行為およびその結果について、利用者が一切の責任を負います。利用者は、本サービスの利用により当社又は第三者に対して損害を与えたときは、利用者の責任においてその損害を賠償するものとします。

12. データ等の削除

利用者が本サービス用設備に登録したデータ等が、当社が定める所定の期間又は量を超えた場合、当社はユーザーに事前に通知することなく削除することができます。当社は、データ等の削除に関し、いかなる責任も負いません。

13. 規約変更等

当社は、利用者の同意及び利用者への通知なしに、いつでも本サービスの内容変更及びバージョンアップ、並びに本規約の変更を行うことができるものとします。

14. 準拠法及び裁判管轄

本規約は日本国法に準じて解釈されます。また、本サービス利用に関し紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以上